

認定動物看護師新コアカリキュラム 新旧対応表

認定動物看護師コアカリキュラム(新)				機構推奨コアカリキュラム(現行)	
分野	学習目標	授業科目(例)	時間数	動物看護学教育標準カリキュラム(大学)	動物看護師養成モデルコアカリキュラム(専修学校)
基礎動物看護学	動物の体の構造と機能を理解する	動物形態機能学	120	動物形態機能学	動物形態機能学
		動物繁殖学	30		動物繁殖学
	疾病の成り立ちと回復の促進に寄与することを学ぶ	動物病理学	30	動物病理学	動物病理学
		動物薬理学	60	動物薬理学	動物薬理学
		動物感染症学	90	動物微生物学、動物寄生虫学、動物感染症学、動物形態機能学(免疫学)	動物感染症学、病原体・衛生管理
応用動物看護学	人と動物の調和に関わることを学ぶ	動物看護学概論	60	動物医療関連法規総論、基礎動物看護学	動物看護学(看護学概論)
		動物医療関連法規	30	動物医療関連法規各論	動物医療関連法規
		公衆衛生学	60	公衆衛生学	公衆衛生学
		人間動物関係学	30	動物人間関係学	動物人間関係学
		動物福祉・倫理	30	動物福祉学	動物福祉論
		動物行動学	30	動物行動学	動物行動学
	様々な動物の特性と人との関わりを理解する	伴侶動物学	60	動物飼養管理学	飼養管理学
		産業動物学	45		
		実験動物学	15		
		野生動物学	30		
臨床動物看護学	動物の臨床看護に必要な知識を修得する	動物内科看護学	30	基礎動物看護技術Ⅰ・Ⅱ	動物健康管理、動物疾病看護学、臨床動物看護学
		動物外科看護学	60	動物外科看護技術	動物疾病看護学、臨床動物看護学、救急救命対応
		動物臨床看護学総論	30	基礎動物看護学	動物看護学、動物入院管理
		動物臨床看護学各論	120	臨床動物看護学総論、臨床動物看護学各論	動物疾病看護学、臨床動物看護学、幼齢動物・高齢動物管理、救急救命対応
	動物病院業務に必要な知識を修得する	動物臨床栄養学	60	動物栄養管理学	動物栄養学
		動物臨床検査学	60	動物臨床検査学	動物臨床検査学
		動物医療コミュニケーション	30	基礎動物看護技術Ⅱ	クライアントエデュケーション、院内コミュニケーション
実習	修得した知識の実践力を身につける	動物形態機能学実習	45	-	-
		動物内科看護学実習	90	基礎動物看護技術実習Ⅰ・Ⅱ	動物看護実習Ⅰ
		動物臨床検査学実習	90	動物臨床検査学実習	動物臨床検査学実習Ⅰ・Ⅱ
		動物外科看護学実習	90	動物外科看護学実習	外科動物看護学実習Ⅰ・Ⅱ
		動物臨床看護学実習	45	動物栄養管理学実習、臨床動物看護学演習	動物看護実習Ⅱ
		動物看護総合実習	180	総合臨床実習	総合臨床実習、動物飼育実習Ⅰ・Ⅱ
計			1,650		
注1) 時間数は専修学校においては授業時数、大学においては単位制の定める学修時間とする。					
注2) 上記コアカリキュラムを修得するとともに、専修学校においては各校の特色を活かした科目(630時間)を加えて総計2,280時間の授業時数、大学においては資格認定時に各校が定める卒業要件相当の学修をそれぞれ必要とする。					
注3) キーワードは各科目の概要を理解するための補助として記載したものであり、対応する科目の内容全てを網羅するものではない。					
注4) 臨床技術に関する実習は症例動物を対象としたものではなく、学内飼育動物または代替教材等を活用して実施する。					